

市民意見を受けた三次選定評価項目の見直し

1. 三次選定評価に関する検討のプロセス

- 2012年1月12日の第4回部会より三次選定評価項目の検討を開始し、これまで市民意見を反映させながら評価項目の内容を議論してきた。
- 本日の部会にて、第2回意見交換会で出された市民意見を踏まえた評価項目及び配点の見直しを行う。その検討結果を本日の委員会に報告し、確認を行う予定となっている。

(1) 三次選定評価項目の内容に関する議論の経緯

- 2012年1月12日の第4回部会において、三次選定評価項目の事務局素案より検討を開始した。
- 2012年1月26日の第7回委員会では、2011年11月から12月にかけて寄せられた市民意見やそれまでの部会の議論を反映し、修正した三次選定評価項目(案)を報告した。
- 2012年4月27日の第5回部会において、2012年2月から3月にかけて行った意見交換会で寄せられた意見を三次選定評価項目の内容に反映させる議論を行った。この結果、「類似施設の状況」「地域住民の居住状況」という小項目を追加し、また二次選定の条件であった「市境からの距離」が三次選定の評価項目に移行することとなった。
- 2012年5月20日の第9回委員会において、4月27日の部会の議論の内容を報告・確認した。
- 2012年5月25日の第6回部会において、三次選定の各評価項目の評価手法および点数付けの考え方について議論した。

(2) 三次選定評価項目の内容・配点に関する議論の経緯

- 2012年6月14日の第7回部会において、当日行った現地視察を踏まえ、再度三次選定の評価項目の評価手法および点数付けの考え方について議論した。この議論の中で、「6)分散化」という大項目が追加されることとなった。またワークショップを行い、各委員が各評価項目に対して配点を行った。

ワークショップの結果(写真は熱回収施設等の小項目配点作業結果)

- 2012年6月28日の第8回部会において、6月14日に行ったワークショップの結果を踏まえ、各委員が付けた点数や配点の考え方を整理して共有した。そして再度三次選定の各評価項目の評価手法および点数付けの考え方について議論した。この結果、「緑地等の保全」と「希少動植物の保全・配慮」、「初期整備費」と「ライフライン整備費」、「熱利用施設の有無」と「バイオガス利用施設の有無」は評価手法が類似しているため、それぞれ項目を統合することとなった。

(3) 検討委員会への報告と確認

- 2012年7月6日の第10回委員会において、6月28日の部会の議論の内容を報告・確認した。この結果に基づき、2012年7月から8月にかけての第2回意見交換会にて意見を募った。

第2回意見交換会 (2012年7月26日~8月1日)

評価項目	評価項目	配点	配点
1) 機能/維持管理	①-1敷地の形状	9	9
	①-2地盤状況等	5	28
	②通行行為や通行行為に対する規制等	7	6
	③収容量の効率	7	6
2) 環境	①緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	14	12
	②水質等の保全	6	26
	③周辺道路の整備状況	6	6
	④教育・福祉施設等への配慮	6	6
3) 土地利用	①敷地の状況	3	4
	②地域住民の居住状況	9	19
	③市境からの距離	1	1
4) 経済性	①初期整備費	8	18
	②初期整備費、ライフライン整備費	10	7
5) 余熱等の利用	①熱利用施設等、バイオガス利用施設の有無	9	11
	②バイオガス利用施設の有無	2	2
6) 施設	①熱回収施設等からの距離	2	8
	②分散化施設からの距離	2	13

意見交換会用に作成した資料(建設候補地分)

(4) 三次選定評価項目の見直し

- 9月21日の第9回部会にて、市民意見を踏まえた評価項目及び配点の見直しを開始した。第2回意見交換会で出された意見を踏まえ、各委員は評価項目の内容や配点に関する見直し案を9月26日までに事務局に提出することとなった。
- 10月4日(本日)の第10回部会にて、とりまとめられた各委員の見直し案を元に評価項目の見直しを議論する。その結果を部会としての一定の結論とする。

(5) 検討委員会への報告と確認

- 10月4日(本日)の第12回検討委員会において、部会での検討結果を報告し、確認を行う。

2. 三次選定評価に関する主な市民意見と現状もしくはこれまでの経緯

・自然環境の保全や分散化を望む意見については、これまでも十分に議論してきたと認識する。
 ・寄せられた意見の中には興味深いものもあったが、検討の技術的、時間的制約から議論に反映できないものもある。

項目	主な市民意見	現状もしくはこれまでの経緯	
1) 自然環境の保全	① 緑豊かな町田の貴重な自然に配慮して候補地を選定していただきたい。	〔候補地選定の方向性に関するご意見〕 ↓ これまでの委員会や部会において、自然環境の保全を求める市民意見を議論に反映してきた。	
	② 三輪エリアは横浜市青葉区寺家町の緑地の近くだと思いが自然環境は配慮されているのか。		
	③ 人々のより良い環境のための施設であるのならば、今ある貴重な環境（緑地、農地、森林等）を壊して建設することほど愚かなことはない。		
2) 分散化	① 施設の一極集中化は反対する。この点を配慮した選定をしていただきたい。	〔候補地選定の方向性に関するご意見〕 ↓ これまでの委員会や部会において、施設の分散化を求める市民意見を議論に反映してきた。	
	② 一部の地域に施設を押しつけるのはやめてほしい。		
	③ 資源化施設の分散化が2ヶ所では分散化とはいえないのではないのか。		
	④ 分散化と言いながら、分散化の可能性は低いのではないのか。		
3) 交通状況について	交通渋滞の影響 ① 収集運搬車の通行による影響は、渋滞などの影響も考慮すべきである。	〔評価項目の内容に関するご意見〕 ↓ 道路の幅員の条件により一定レベルの考慮をしている。	
	搬出アクセス ② 資源ごみ処理施設の場合、搬入だけでなく業者に出す搬出もあるため、搬出アクセスも考えて選定をされたらいかがか。		
4) 評価方法・項目・配点について	余熱等の利用 ① 評価項目5「余熱等の利用に対して」について、一般的な家庭で使うことを考えていないのか。	〔評価項目の内容に関するご意見〕 ↓ 条件が明らかにならなければ具体的な検討は困難であるため、現時点では評価方法に反映することが難しい。	
	評価項目の配点 ② 安全対策に充分配慮した構造物を建設するのであれば、住宅が密集している地区が候補地に近接していてもいいはずではないか。		〔評価項目の内容に関するご質問〕 ↓ 本項目は「土地利用」の視点から、用地取得の制約、交通混雑、景観といったまちづくり要因への影響を予測し、評価しようとするものである。 (大気汚染、騒音等の環境影響は法的基準にて対応するものであり、候補地選定において差は生じない)

項目	主な市民意見	現状もしくはこれまでの経緯	
4) 評価方法・項目・配点について	評価項目の配点	④ 市境からの距離の配点(1点)は低過ぎるのではないか。	〔評価項目の内容、配点に関するご意見〕 ↓ 現状の評価項目内容及び配点は、これまでの委員会や部会において、評価のやり方、評価項目の内容、各評価項目の配点について議論してきている。このため、一定の客観性、妥当性を有していると考えている。
		⑤ 余熱等の利用の評価があまりにも低いため、改善を求める。	
		⑥ 「評価する」という考え方について提案する。 《考え方(方法)》 ①大項目としての現在提示されている満点の配点は無くす。 ②各委員の提示した小項目の配点をポイント点とする。 ③各小項目の評価を0～5の6段階とする。 ④②のポイント点と③の評価点を掛け合わせる。 ⑤④の点を大項目の評価点とする。 ⑥合計を総合評価点とする。 ⑦この総合評価点を施設建設候補地の判断基準の参考として提案する。 《理由》 現在の項目による配点は各委員の考え方による項目別の重み付けとして理解できるが、「評価する」という点において、小項目での満点方法でのばらつきは好ましくないと考えられる。各委員の考え方のまとめをポイント点として表され、それを評価点と掛け合わせることににより数値は大きくなるが、総合評価の判断がし易くなるのではないかと考えられる。	
		⑦ どういう基準、根拠で1点の価値を算出しているかが分からない。どの項目の1点も同じ価値だとは言えないと思う。点数という数字にする意味はないと思う。あらかじめ、候補地の情報を入力して逆算し、狙いを定めている候補地の点数が良くなるような配点にしたと疑われても反論できないのではないか。各項目で◎○△×程度の評価で、あとは総合評価とする程度が適当ではないか。	
		⑧ バイオガスのタンクと燃料の施設の場所を一体化して考えている割には、「地盤状況等」の配点がたった5点しかない。直下型地震とか立川断層等が言われている中、この点数はとても疑問である。	

(2. 三次選定評価に関する主な市民意見と対応方針(案) 前ページからの続き)

項目		主な市民意見	現状もしくはこれまでの経緯
4) 評価方法・項目・配点について	三次選定の評価項目の追加意見	⑨ 現在の渋滞状況、交通への影響	〔三次選定の評価項目の追加内容に関するご意見〕 ↓ 前述の通り、交通への影響については道路幅員の条件等により一定レベルで検討、反映済みである。 将来の交通混雑の可能性について、より詳細なシミュレーションにより予測精度を向上させることは技術的には可能であるが、現状の交通量に関する詳細データの取得に要する時間、シミュレーションに要する時間と費用の点から、現在のスケジュールでは実施困難と考えられる。
		⑩ 今後の人口の若年層の割合を考慮に入れた近隣の人口状況 (原文：近隣の人口を考慮しているようだが、増加傾向にあるのか減少傾向にあるのか？これから体の成長がある若年層の割合の考慮等が必要では？(7/28 堺市民センター意見交換会 意見メモより))	〔三次選定の評価項目の追加内容に関するご意見〕 ↓ 人口及び人口密度を将来にわたる一定の期間で予測するために、若年層の割合を考慮に含めることは検討の余地がある。 しかし町田市当局に確認したところ、地区単位での年齢別人口及び将来予測に活用できるデータは現在のところ存在しないとのことである。 新規にデータを取得することは不可能ではないが、調査に要する時間と費用の点から、本委員会の検討の範囲内で実施することは困難と考えられる。
		⑪ 周辺住民の安全管理	〔三次選定の評価項目の追加内容に関するご意見〕 ↓ 施設はリスク管理、安全管理をしっかりと行い、情報公開にも努めるものとする。このため、候補地選定においては差が生じないと考えられることから三次選定評価項目に反映しない。

3. 委員からの見直し意見のとりまとめ

(1) 評価項目の見直し意見

委員名	評価項目に関するご意見
松波部会長	項目、配点ともに、変更ありません。
百武副部会	部会で申し上げたとおり、類似施設に火葬場を追加してください。それと、最終処分場、隣接市の焼却施設も類似施設として入れることが可能か討議させてほしいと思います。
佐藤(臣)委員	(配点修正案のみ提出)
稲木委員	
高橋委員	(配点修正案のみ提出)
金田委員	配点見直し結果を報告します。 1、熱回収施設 1) 土地利用の類似施設の状況に5点追加 土地利用内で調整 2) 余熱利用に10点追加 機能維持、環境を各5点ずつ減点 2、資源ごみ処理施設 1) 施設の分散化に10点追加 機能、環境を各5点ずつ減点 2) 土地利用の類似施設の状況に5点追加 土地利用内で調整 3、変更理由 1) 小山田地区の実情を考慮(類似施設) 2) 余熱利用は候補地が決まってからの交渉事項と考えていましたが候補地選定段階からも必要と思いました。 3) 施設の分散化は私の原稿では入れていました。
大谷委員	0点と配点した欄は項目自体不要です。
高木委員	変更ありません。
佐藤(正)委員	委員として、意見交換会での意見や上下小山田町の市民感情からの意見等、各々の立場をすべて理解することは非常に困難な中での再配点となりました。 あくまでも、客観的な立場から、評価項目に対する重み付け等の作業を行ったわけですが「市民意見」と「市民感情」を別にしないとできません。前向きな意見もあれば施設建設反対ありきの意見等もあり、やはり地域によって当然ながらの温度差があるように思われます。今更ながらとは思いますが、最初の段階で既存施設周辺の地元住民との意見交換を第一段階で、何等かの形で行って行けば、多少なりとも公平性が見え、評価項目等も変わっていたかもしれないと思いました。
富岡委員	(配点修正案のみ提出)

(2) 評価項目の配点の見直し案(熱回収施設等)

評価項目		松波 部会長	百武 副部会長	佐藤(臣) 委員	稲木委員	高橋委員	金田委員	大谷委員	高木委員	佐藤(正) 委員	富岡委員	小項目平均	小項目平均 (四捨五入)	大項目平均 (四捨五入)	小項目平均 (議論の 結果)	大項目平均 (議論の 結果)
1)機能/ 維持管理	①-1 敷地の形状	5.00	5.00	5.00	8.00	15.00	8.75	5.00	10.00	10.00	12.50	8.43	8	27		
	①-2 地盤状況等	5.00	10.00	5.00	0.00	5.00	8.75	5.00	5.00	8.00	6.25	5.80	6			
	②開発行為や建築行為に対する規制等	5.00	10.00	5.00	4.00	10.00	8.75	0.00	5.00	8.00	0.00	5.58	6			
	③収集運搬の効率	5.00	0.00	10.00	8.00	5.00	8.75	15.00	5.00	4.00	6.25	6.70	7			
2)環境	①緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	10.00	12.00	15.00	15.00	18.00	12.50	10.00	10.00	15.00	12.50	13.00	13	25		
	②水源地の保全	5.00	8.00	0.00	5.00	6.00	6.25	10.00	5.00	10.00	6.25	6.15	6			
	③周辺道路の整備状況	5.00	5.00	10.00	10.00	6.00	6.25	5.00	5.00	5.00	6.25	6.35	6			
3)土地利 用	①教育・福祉施設等への配慮	5.00	0.00	10.00	6.67	5.00	10.00	5.00	5.00	5.00	10.00	6.17	6	20		
	②類似施設の状況	5.00	15.00	5.00	0.00	5.00	5.00	10.00	0.00	4.00	0.00	4.90	5			
	③地域住民の居住状況	5.00	0.00	20.00	13.33	5.00	5.00	5.00	10.00	8.00	10.00	8.13	8			
	④市境からの距離	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	0.80	1			
4)経済性	①用地取得費	6.67	5.00	0.00	10.00	10.00	5.00	10.00	8.33	10.00	6.67	7.17	7	16		
	②初期整備費、ライフライン整備費	13.33	15.00	5.00	10.00	5.00	5.00	10.00	16.67	0.00	13.33	9.33	9			
5)余熱等 利用	①熱利用施設等、バイオガス利用施設の有無	13.33	15.00	10.00	10.00	0.00	10.00	5.00	10.00	10.00	10.00	9.33	9	11		
	②バス拠点等の有無	6.67	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00	5.00	5.00	0.00	0.00	2.17	2			
		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	99	99		

(3) 評価項目の配点の見直し案(資源ごみ処理施設)

評価項目		松波 部会長	百武 副部会長	佐藤(臣) 委員	稲木委員	高橋委員	金田委員	大谷委員	高木委員	佐藤(正) 委員	富岡委員	小項目平均	小項目平均 (四捨五入)	大項目平均 (四捨五入)	小項目平均 (議論の 結果)	大項目平均 (議論の 結果)
1)機能/ 維持管理	①-1 敷地の形状	5.00	10.00	5.00	6.67	12.00	8.75	5.00	5.00	10.00	10.00	7.74	8	24		
	①-2 地盤状況等	5.00	0.00	5.00	3.33	0.00	8.75	5.00	5.00	6.00	5.00	4.31	4			
	②開発行為や建築行為に対する規制等	5.00	5.00	5.00	3.33	12.00	8.75	0.00	5.00	5.00	0.00	4.91	5			
	③収集運搬の効率	5.00	5.00	10.00	6.67	6.00	8.75	10.00	5.00	4.00	5.00	6.54	7			
2)環境	①緑地等の保全、希少動植物の保全・配慮	10.00	10.00	5.00	10.00	13.33	12.50	5.00	12.50	10.00	15.00	10.33	10	22		
	②水源地の保全	5.00	10.00	5.00	5.00	6.67	6.25	5.00	6.25	10.00	10.00	6.92	7			
	③周辺道路の整備状況	5.00	5.00	10.00	5.00	0.00	6.25	5.00	6.25	5.00	5.00	5.25	5			
3)土地利 用	①教育・福祉施設等への配慮	5.00	0.00	5.00	5.00	5.00	10.00	10.00	3.75	8.00	8.00	5.98	6	18		
	②類似施設の状況	5.00	15.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	3.75	4.00	0.00	5.28	5			
	③地域住民の居住状況	5.00	0.00	10.00	10.00	0.00	5.00	5.00	7.50	8.00	12.00	6.25	6			
	④市境からの距離	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1			
4)経済性	①用地取得費	6.67	5.00	0.00	10.00	5.00	5.00	0.00	6.67	10.00	5.00	5.33	5	13		
	②初期整備費、ライフライン整備費	13.33	15.00	5.00	0.00	5.00	5.00	5.00	13.33	5.00	10.00	7.67	8			
6)施設の 分散化	①熱回収施設等からの距離	10.00	10.00	15.00	0.00	18.00	5.00	20.00	10.00	5.00	5.00	9.80	10	23		
	②資源化施設同士の距離	10.00	10.00	15.00	30.00	12.00	5.00	20.00	10.00	10.00	10.00	13.20	13			
		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		